

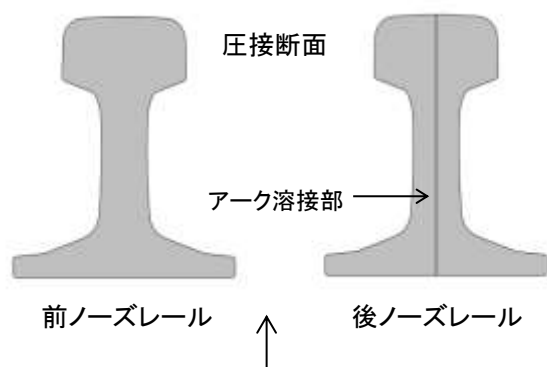
圧接クロッシング

圧接クロッシングはノーズレールとウィングレールを一体化して高速走行に適応したクロッシングで、レール鋼のため前後端を容易に溶接できます。

昭和52年（1977年）に開発に着手以来、現在までの納入台数は13,870台に達し、その間、破断等の損傷が1件も発生していない信頼性が非常に高いクロッシングです。

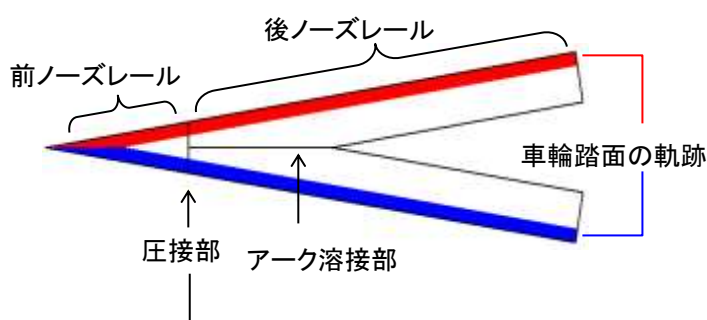
ノーズレールは一体構造

ノーズレールはガス圧接及びアーク溶接により一体化され、堅牢な接合構造となっています。



耐久性に優れた溶接構造

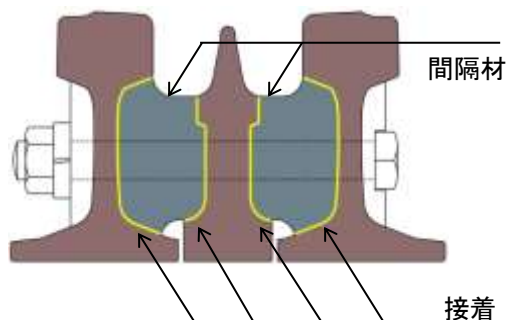
ノーズレール溶接部は車輪が通過しない位置にあり、耐久性に優れた構造となっています。



- 幅広い番数に対応 ■ 3番～20番クロッシング（新幹線用9番を含む）
- 特殊形状にも対応 ■ 曲線付 ■ 前後端のα長変更 ■ 二又、三又、K字、エンド

熱硬化性接着剤によりノーズレール・ウィングレールを一体化

ウィングレール・ノーズレールは、間隔材を介してボルト及び熱硬化性接着剤により一体化されています。



車輪形状に応じウィングレールの踏面勾配を最適化

弊社が蓄積した長年のノウハウにより、相互乗り入れを含む様々な車輪形状に対し、最適な踏面勾配を提案し、乗り心地の向上と静音化に貢献します。

